

# Today

---

**PRESS INFORMATION 2002.7.22**

**HONDA**  
The Power of Dreams

本田技研工業株式会社 広報部  
〒107-8556 東京都港区南青山2-1-1

企業広報 TEL (03)-5412-1512/FAX (03)-5412-1545

商品広報 TEL (03)-5412-1203/FAX (03)-5412-1515

URL <http://www.honda.co.jp/>

はじめに



1976年  
ロードパル



1980年  
タクト



1988年  
Dio

2002年  
**Today**



二輪車をより手軽な乗り物として定着させた「ロードパル」、フラットフロアの採用で50ccスクーターのスタイルを確立した「タクト」、ヘルメット収納スペース(メットイン)などを基本装備し、現在のスクーターのスタンダードとなった「Dio」など、Hondaは常に画期的な発想と高い技術力で、エポックメイキングな50cc二輪車を提供してまいりました。そして、さらに多くのお客様にスクーターの楽しさを知っていただくため、新たな価値・基準づくりに挑みました。それは、「スクーターに求められる機能を十分に装備し、かつ今までにないコストパフォーマンスを実現する」という新しい価値を創り出すこと。その大きな目標のもと、10万円を下回る価格の新価値スクーター『Today』が開発されました。この『Today』が、スクーターをより身近なものとして、多くの人に気軽に親しんでいただく契機となればと考えております。Hondaは、これからも新しい価値の創造にチャレンジし、二輪車の未来を築いていきます。

ネーミングの由来  
毎日の生活の大切な「足」として、どなたにも気軽に乗ってほしいという気持ちがこめられています。「今日も『Today』でおでかけ」そんな気分になるような、親しみのわくネーミングとしました。

スクーターの市場をさらに拡大するために、  
Hondaが挑戦したのは、新たな価値を創造することでした。

「スクーターのある生活をもっと身近に感じてほしい」  
そんな思いを込めた、新価値スクーター『Today』。  
より多くのお客様に親しんでいただくために、環境性能、安心性能、セキュリティー、充実の装備、そしてシンプルなデザインに多彩なカラーリング、それらを抜群のコストパフォーマンスで実現しました。



新価値スクーター **Today**

充実した装備で、リーズナブル・プライス。  
これからのスクーターのスタンダードです。

## 1 環境に配慮した4ストロークエンジン Hondaは「2002年全車4ストローク化宣言」のもと、 4ストロークエンジンの普及に努めています。

### ●「Today」専用の新設計4ストロークエンジン

これからのニュー・スタンダードを担う「Today」には、新設計の強制空冷4ストロークエンジンを搭載。コンパクトな燃焼室形状の追求に加え、エアインジェクションシステム（二次空気供給装置）の採用で、より優れた環境性能を実現しています。また、燃費もリッターあたり65km<sup>\*</sup>と大変経済的です。さらに、街中での走りに重点をおいた「Today」独自のセッティングを施し、発進時や加速時など街中で頻りに利用する低・中速域でのエンジン回転がスムーズで、力強い走り出しができる出力特性としました。また「エンジン油温センサー」を採用。キャブレターを制御し、低温時における始動性が良く、寒い日でも安定したアイドリングを実現しています。<sup>\*</sup>30km/h定地走行テスト値

二輪車排出ガス規制値との比較 (g/km)

	CO	HC	NOx
4ストロークエンジン規制値	13	2	0.3
Today (当社測定値)	10.5	1.6	0.26

<sup>\*</sup>CO:一酸化炭素、HC:炭化水素、NOx:窒素酸化物

### ●Hondaが推進する、クリーン4エンジン

地球環境保全の観点から、Hondaは創業期から環境に配慮した「4ストロークエンジン」を軸に二輪車の開発を進めてきました。そして、'97年末に、世界で販売する二輪車を'02年末までに4ストロークエンジンに切り替える計画を発表しました。'99年6月に発売したジョルノ クレアを皮切りに4ストローク化を展開、本年中には、4ストローク化が完了する予定です。4ストロークエンジンは、独立した弁機構で、吸気・圧縮・燃焼・排気の4つの行程（ストローク）を繰り返し、パワーをつくりだします。2ストロークエンジンに比べ、そのメカニズムは複雑になりますが、未燃焼ガスの排出がほとんどなく、燃焼コントロールがしやすい構造になっています。さらに2ストロークのようにオイルを混合させて燃焼させることもありません。そのため、2ストロークより排出ガスがきれい、静粛性・燃費・耐久性にも優れています。もちろん、Hondaが「スーパーカブ」以来培ってきた4ストローク技術を受け継ぎ、より耐久性を高めています。この、クリーン・サイレント・エコノミー・タフ、4つのメリットを持つ4ストロークエンジンをHondaは「クリーン4」と称し、二輪車の「クリーン4」の普及に努めています。



### クリーン

排出ガス中の有害物質<sup>\*</sup>が、規制値を大きく下回る環境性能 <sup>\*</sup>CO:一酸化炭素、HC:炭化水素

### サイレント

4ストロークの特長を生かした、静かなエンジン音・走行音



4つのメリットクリーン4!

クリーン! サイレント!! エコノミー!!! タフ!!!!

### エコノミー

効率的にガソリンを燃焼させることで実現する、卓越した低燃費

### タフ

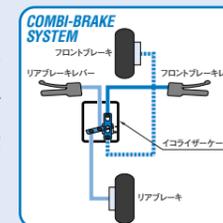
Hondaの4ストロークエンジン技術によって培われた、信頼の耐久性

## 2 乗りやすさと安全を考えた安心設計 Hondaは二輪車の安全技術のひとつとして、 「コンビ・ブレーキ」の開発に力を入れています。



### ●初心者にも安心のコンビ・ブレーキ

「Today」には、初心者にとって比較的使用頻度の高い左ブレーキレバー（後輪ブレーキ）の操作だけで、前・後輪に適切な制動力が配分できる「コンビ・ブレーキ」を搭載。これは、Hondaが独自に開発したシステムで、初心者も車体の安定性をたもちながら効率よく停止することができます。



コンビ・ブレーキ 連動 (Combined)、便利 (Convenience) の意味を持たせた造語。  
なお、「コンビ・ブレーキ」はあくまでもブレーキ操作を補助するためのシステムであり、ブレーキの基本は左右のブレーキレバーを同時に操作することです。

### ●足つき性の良い、695mmの低シート高

「Dio」と比較して15mm低い、695mmの低シート高。さらにシート前部を絞るなど、乗り降りしやすいシート形状としました。

### ●取り回しがラクに行える、71kgの軽量ボディ

乾燥重量は2ストロークスクーターとほぼ同等、Hondaの4ストロークスクーターで最軽量の71kg。軽量・コンパクトなボディで取り回しもラクに行えます。

## 3 安心のセキュリティシステム Hondaは、セキュリティ対策の一環として、 盗難抑止システムに対応した機種を増やしています。

### ●シャッター付きの強化コンビロック



メインスイッチ、シートオープナー、ハンドルロック機構を集約した強化コンビロックは鍵穴をふさぐシャッター付き。クリアスクーパーやZOOMERなどで評価の高い、盗難抑止に効果的なセキュリティシステムを装備しています。

### ●アラームキット<sup>\*</sup>/イモビアラーム<sup>\*</sup> (オプション)



車体の揺れ、移動などがあればアラーム音で警告するアラームキット。イモビアラームは、アラーム音で警告するとともに、点火制御する機能を搭載。取り付け性を配慮し、プレワイヤリングを標準装備しています。

<sup>\*</sup>ホンダアクセス製。

## 4 スクーターに求められる機能を標準装備 Hondaは、「Today」に扱いやすさと利便性を 標準装備とすることをポリシーとしました。

### ●大容量のメットイン・スペース

シート下には、フルフェイス・ヘルメットなどが入る、容量22ℓ<sup>\*</sup>のメットイン・スペースを設けています。



<sup>\*</sup>当社測定値。メットイン・スペースには、一部の特殊な形状のヘルメットは入らない場合があります。また、熱の影響を受けやすいもの、こわれやすいもの、貴重品は入れないでください。●写真のフルフェイス・ヘルメットは撮影のために用意したものです。

### ●燃料残量ランプ付きスピードメーター

視認性に優れた独立スピードメーターは、コンパクトで機能的なデザイン。ガソリンが残りわずかなことを知らせる燃料残量ランプも付いています。

### ●使い勝手に優れた、マグネット一体キー

キーシャッター開閉とエンジン始動を一本の鍵で可能にした、マグネット一体キー。マグネットの方向性がわかりやすく、扱いやすい形状としています。

### ●便利なリアキャリア

ちょっとした荷物を載せるのに便利な、リアキャリアを標準装備しています。シートと同色のブラックで引き締めたシンプルなデザインです。

### ●その他

- ワンタッチのキー操作で容易に開閉が行える、シートオープナー機構。
- 一回の満タンで長距離を走れる、容量5.0ℓの燃料タンク。
- レッグシールドには、買い物袋を下げるのに便利なコンビニフック付き。

**5 シンプルなデザイン&豊富なカラーリング**  
Hondaは、より多くの人に乘っていただくために『Today』に、シンプルなデザインと10色のカラーを用意しました。

●新たなジャンル“ユニセックスデザイン”を確立。

フロントは、丸いヘッドライトに直線と曲線が溶け合ったシンプルなデザイン。リアは、流れるようなラインが美しいスタイリングとなっています。その均整のとれたボディは、ユニセックスでプレーンな全く新しいフォルムをつくりだしました。だれにでも馴染みやすいデザインとしています。



●国内50ccスクーター初、バリエーション豊かな10色のカラー。

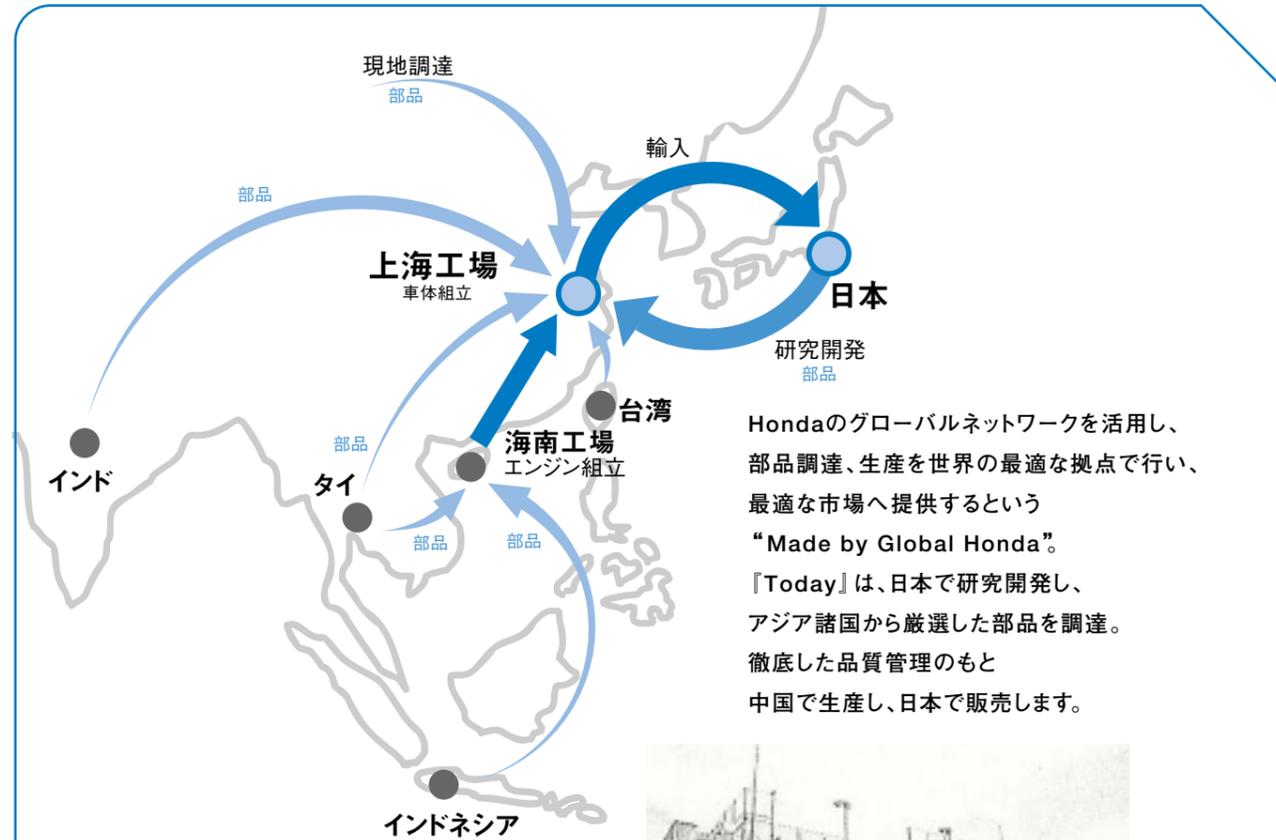
だれにでも受け入れられるスクーターとして、カラーバリエーションはデザインと共に重要な要素の一つと考え、50ccスクーターでは初めての10色のカラーバリエーションを標準設定としました。個性を演出できる原色、女性に人気のパステル色、落ち着いたトーンの色とあらゆるシーン、あらゆる人の好みに応えられる豊富なカラーバリエーションとしています。質感の高いメタリックカラーなど、全色『Today』専用の鮮やかな新色としました。

- シリウスブルーメタリック
- キャンディルーフレッド
- オリオンイエロー
- パールキャンサーホワイト
- パールプロキオンブラック
- アンタレスグリーンメタリック
- スピカピンクメタリック
- イブシロンプルメタリック
- シグマシルバーメタリック
- トールスグレーメタリック

※シリウスブルーメタリック、イブシロンプルメタリックは2002年10月発売予定。

トゥデイ主要諸元					
車名・型式	ホンダ・BA-AF61	エンジン種類	強制空冷4ストロークOHC単気筒	点火装置形式	CDI式バッテリー点火
全長/全幅/全高(mm)	1,695/630/1,030	総排気量(cm³)	49	潤滑方式	圧送飛沫併用式
軸距(mm)	1,180	内径×行程(mm)	37.8×44.0	クラッチ形式	乾式多板シュー式
最低地上高(mm)	110	圧縮比	10.1	変速機形式	無段変速式(Vマチック)
シート高(mm)	695	最高出力(kW[PS]/rpm)	2.8[3.8]/8,000	変速比(1速)	2.850~0.860
車両重量(kg)	75	最大トルク(N・m[kg・m]/rpm)	3.6[0.37]/6,500	キャスト(度)/トレール(mm)	26°30'/71
乾燥重量(kg)	71	燃料タンク容量(ℓ)	5.0	タイヤ(前・後)	80/100-10 46J
乗車定員(人)	1	燃料消費率(km/ℓ)	65.0(30km/h定地走行テスト値)	ブレーキ形式(前・後)	機械式リレーディングブレーキ
最小回転半径(m)	1.8	キャブレター型式	VK0DA	懸架方式(前/後)	テレスコピック式/ユニットスイング式
エンジン型式	AF61E	始動方式	セルフ式(キック式併設)	フレーム形式	アンダーボーン

■道路運送車両法による型式認定申請書数値 ■製造事業者/新大洲本田摩托有限公司 ■輸入発売元/本田技研工業株式会社



Hondaのグローバルネットワークを活用し、部品調達、生産を世界の最適な拠点で行い、最適な市場へ提供するという“Made by Global Honda”。『Today』は、日本で研究開発し、アジア諸国から厳選した部品を調達。徹底した品質管理のもと中国で生産し、日本で販売します。

**新大洲本田摩托有限公司**

中国国内に3つの工場(天津、上海、海南)を持つ、新大洲本田摩托有限公司(新大洲本田)。Hondaは「世界共通の高品質=Honda品質」という考えのもと、現地スタッフと共に、厳しい品質管理システムを構築しました。今回、上海工場に新たな専用ラインを設け、高品質な『Today』の生産をはじめました。

**新大洲本田摩托有限公司 概要**  
 <Sundiro Honda Motorcycle Co., Ltd.>  
 設立: 2001年9月  
 本社所在地: 中国天津市  
 工場所在地: 天津、上海、海南  
 資本金: 9,956万5千USD(約117.5億円)  
 出資比率: 本田技研工業(株) 50%  
 海南新大洲摩托車股份有限公司 47.33%  
 天津摩托集团有限公司 2.67%  
 事業内容: 二輪車の製造、販売  
 従業員数: 約5,600名  
 生産能力: 160万台/年  
 \*1USD=約118円(2002年7月11日現在)



生産ライン (試作車の生産風景を撮影したものです。)